

## 第1期の効果検証について

資料4(1)

### 基本目標に係る数値目標 (個別一覧は資料4(1)-1)

- 基本目標Ⅰ 子育て世代をはじめ、全ての居住者に優しい、生活利便性の向上
- 基本目標Ⅱ 小樽の強みを活かした産業振興と、新たな人の流れの創出
- 基本目標Ⅲ 札幌圏や北しりべし・後志地域における、広域的な連携の推進

各基本目標の数値目標の進捗度を、下記のように分類 (国準拠)

- ① 目標達成に向けて進捗している
  - A 現時点で、目標を達成している
  - B 現時点で目標を達成していない
- ② 基準値を下回っているもの
- ③ その他 (現時点において実績値の把握が不可能なもの)

### 平成30年度実績

	基本目標Ⅰ	基本目標Ⅱ	基本目標Ⅲ	合計
①	15   63%	4   40%	0   0%	19   53%
A	8   33%	0   0%	0   0%	8   22%
B	7   29%	4   40%	0   0%	11   31%
②	8   33%	2   20%	2   100%	12   33%
③	1   4%	4   40%	0   0%	5   14%
合計	24	10	2	36

### 年度推移

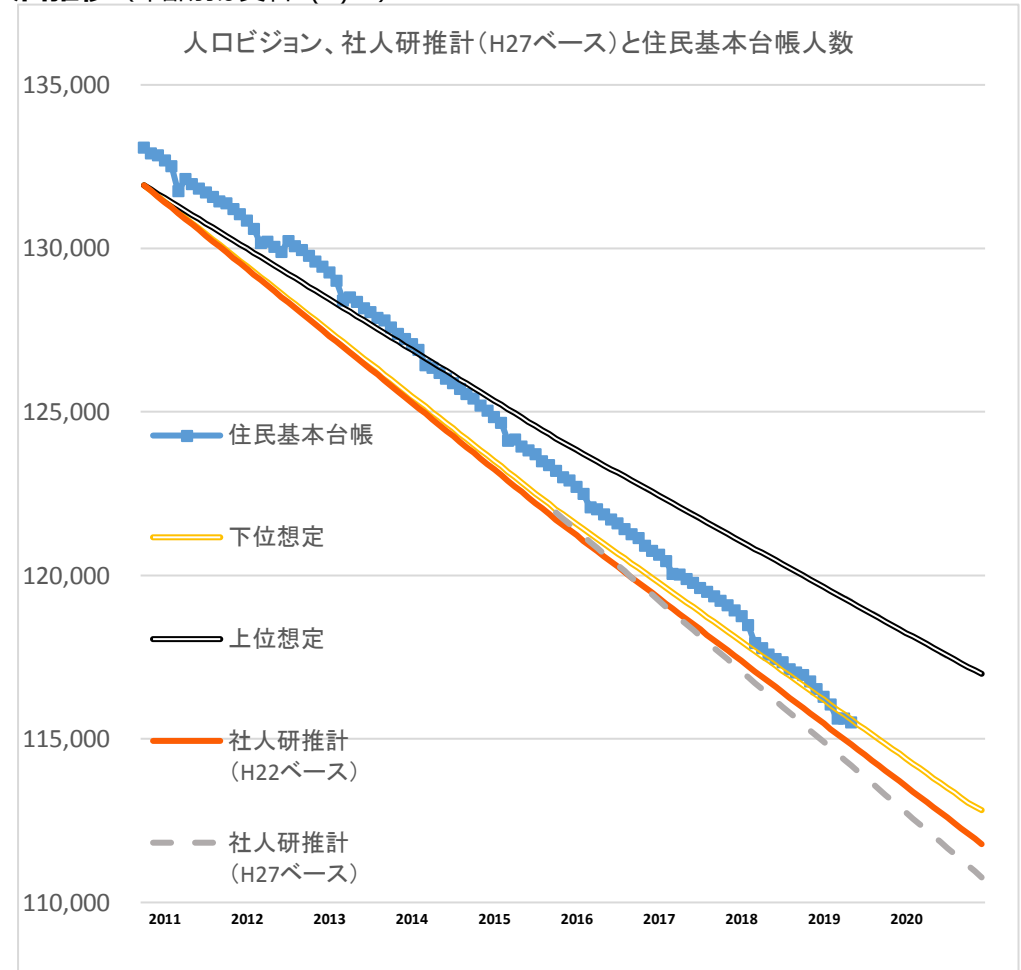
	H27	H28	H29	H30
①	18	20	17	19
A	4	1	3	8
B	14	19	14	11
②	7	11	14	12
③	11	5	5	5
合計	36	36	36	36

→ ②は各カテゴリに存在し、特に進捗が悪い区分があるわけではない  
目標達成 (① A) は増えているが、全体の1/3が基準値を下回る

### 【市民幸福度】

総合戦略全体の進捗度合いを測るため、基本目標Ⅰ・Ⅱの各カテゴリ (資料4(1)-1参照) の各指標の達成度を平均して算出するもの  
未計測指標があるため、算出できていない

### 人口推移 (年齢別は資料4(1)-2)



- ・ 人口ビジョンの下位想定を下回る (▲88人) も、社人研推計は上回る (+676人) ただし、2010年10月時点で、住民基本台帳人口の方が1145人多い (ビジョン等は国勢調査ベースのため)
- ・ 全体では、ほぼ社人研推計とおりの人口減少も、年代によって異なる社人研推計を上回る20代の減少があるが、40代及び80歳前後が推計より増40代後半及び70代は今後も増加傾向 (ともに資料4(1)-2)